

## ESG投資に向けた企業情報開示 ～統合報告とエンゲージメントのために～

ESG投資の主流化に伴って、企業評価の中核要素として「非財務情報」(ESG情報)の重要性が急激に高まってきました。「統合報告」、機関投資家との「エンゲージメント」において、ESG活動をどう企業価値評価に結びつけるか、どうコミュニケーションをとればよいのか？これらが新たな課題となっています。

自然資本から無形資産まで幅広くテーマに取り上げ、ESG投資を見据えた「企業価値」、「企業評価」のあり方、今後の動向について専門の講師が解説、提言いたします。

開催日時:2015年12月10日(木)13時30分から16時30分(開場 13時)

会場:東京ビッグサイト 会議棟1階 102会議室

東京都江東区有明3-10-1

りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分

ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

主催:自然資本研究会

後援(予定):国連環境計画金融イニシアティブ(UNEP FI)、公益財団法人トラスト未来フォーラム

受講料:無料

定員:100名(定員になり次第締め切ります)

プログラム(予定): ※プログラムは予告なく変更されることがあります

### 《講演》

『ESG投資の今日的意味と自然資本』

～ESG投資の本質と情報開示との関係～

三井住友信託銀行 経営企画部 理事・CSR担当部長

チーフ・サステナビリティ・オフィサー(CSO) 金井司

『企業価値創造に結び付く非財務情報の重要性』

～統合報告、ESG情報開示における無形資産の価値評価～

一橋大学大学院商学研究科 准教授 加賀谷哲之

『非財務情報の測定・評価と制度開示の動向』

～自然資本の定量情報の投資判断／企業戦略への役立ちを考える～

プライスウォーターハウスクーパース サステナビリティ株式会社

取締役 公認会計士 寺田良二

『ESGインテグレーション』

～株式運用にESG評価を織り込む機関投資家の取組み～

三井住友信託銀行 リサーチ運用部 シニアアナリスト 稲葉章代

### 【同時開催展示】

12月10日(木)から12日(土)の間、エコプロダクツ展の三井住友信託銀行のブースにおいて自然資本をテーマに展示を行っております。

本セミナーに関する内容もございますので、東京ビッグサイト東4ホールの『生物多様性ゾーン』に、ぜひお越しください。

### 【セミナーのお申込方法】

件名を「自然資本セミナー申込」とし、①氏名(フリガナ)、②所属、③部署・役職、④電話番号を明記のうえ、下記のメールアドレスまでお申込ください。

お申込先: 自然資本研究会事務局

三井住友信託銀行 経営企画部 CSR推進室

e-mail: [csr@smth.jp](mailto:csr@smth.jp)

電話:03-6256-6251